

配慮事項	早期締切	配慮事項	時間延長	受検免除	申請の目安	詳細
<b>視覚関係</b>						
11	あり	点字資料	RLWS	—	点字による学習をしている	・点字資料を使用 ・技能ごとに解答時間を約1.5～3倍に延長
12	あり	写真イラスト文字化拡大冊子	RLWS	—	広い範囲を一度に見ることが困難	・写真やイラストが文字化された拡大冊子 ・技能ごとに解答時間を約1.5倍に延長
13	あり	拡大冊子	RLWS	—	障がい程度等級が6級程度	・単純拡大冊子 ・技能ごとに解答時間を約1.5倍に延長
14	—	拡大冊子	—	—	障がい程度等級が7級～14級程度	・単純拡大冊子
15	—	白黒問題冊子	—	—	色弱等	・スピーキング画面(カラー)を白黒化した問題冊子
<b>聴覚関係</b>						
21	—	リスニング・スピーキング免除	—	LS	音(音声)の聞き取りが困難(両耳の聴力レベル60デシベル以上が目安)で、話すことも困難	・リスニング・スピーキング免除
22	—	リスニング免除/スピーキング音声情報補助	—	L	音(音声)の聞き取りが困難(両耳の聴力レベル60デシベル以上が目安)だが、話すことは問題がない	・リスニング免除 ・スピーキングの音声文字情報を冊子で補助
23	—	タブレット音声直接再生	—	—	イヤホン等の装着が困難	・スピーキングの音声をタブレットから直接再生
<b>きつ音・発話障がい</b>						
31	—	スピーキング免除	—	S	話すことが困難	・スピーキング免除
32	あり	スピーキング時間延長	S	—	話すことに時間が掛かる	・スピーキングの解答時間を約3倍に延長
33	—	スピーキング採点者情報連携	—	—	話し方に特徴がある	・スピーキング採点者への情報連携 (採点者に情報を連携し、注意して解答を聞き取ります。採点基準の変更は行いません)
<b>上肢不自由</b>						
41	あり	ライティング時間延長/解答方法の変更	W	—	英文の記述に時間が掛かる	・ライティングの解答時間を約1.5倍に延長

その他(申請不要)	
マークシートの記入が困難	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選択問題で問題冊子に丸を付ける</li> <li>・記述問題で拡大マークシートに記入</li> </ul> など、受検者の状況に応じて学校にて対応のうえ、通常のマークシートに転記していただきます